人間力を育む体験交流

新潟県・上越市

越後田舎体験で教育民泊

日本有数の豪雪地で雪国文化体験

″米どころ上越″を舞台に探究学習

■教育民泊160人・4クラス一括受け入れ

「越後田舎体験」は受入れ開始から28年以上、延べ9万人以上を迎えてきた教育旅行の先駆地です。最大の特長は、市内76軒の協力家庭による「ありのままの暮らし」を体験する教育民泊です。近年、受け入れ家庭の不足に対応するため、新潟県と連携し、複数地域が連携して民泊を分散型で受け入れる「にいがたファームステイ」に取り組んでいます。これにより、大規模（160人以上）の学校団体であっても、クラス単位で地域を分散しながら、質の高い教育民泊を提供することができます。

■雪国文化体験・豪雪から地域を守る「知恵」と「共助」を学ぶ

雪下ろし・除雪作業体験＝積雪が3㍍を超えることもある山間地域では、雪は稲作において「恵み」であると同時に、時に生活を脅かす存在です。この地域のライフラインを守るための独自文化を深く学ぶため、実際の除雪作業や講話を通じて体験します。

雪のエネルギー利用を学ぶ＝雪の冷熱エネルギーを利用した食品貯蔵や保存の知恵、そして持続可能なクリーンエネルギーとしての可能性を学ぶ「雪エネルギー学習」は、SDGsへの理解を深める絶好の機会となります。

■「米どころ」上越市の多様な環境から農業の現在と未来を学ぶ

当市は全国屈指の米の生産地で作付面積は全国でもトップ10圏内です。広大なエリアで生産する稲作（コメ作り）を平野部と山間部それぞれの特徴を学ぶ探究学習です。異なる環境が稲作過程に与えることにより収穫量も減少します。一方で、土壌や気温の寒暖差が米の品質向上に寄与し、おいしいお米づくりにつながります。それぞれの地域特性がコメ作りにどのような影響を与えるのか総合的に探究します。

自治体・JA協力のもと、各地域の農業生産法人のメンバーをコーディネーターとして迎え、このプログラムを通じて学生たちは多角的に考える柔軟な思考、社会参画に対する積極的な姿勢を身に付けることができます。

豪雪地帯であり、雪解け水が重要な水源となります。また、地理的特性により平野部と比較した場合、作業効率が低下することにより収穫量も減少します。一方で、土壌や気温の寒暖差が米の品質向上に寄与し、おいしいお米づくりにつながります。それぞれの地域特性がコメ作りにどのような影響を与えるのか総合的に探究します。

自治体・JA協力のもと、各地域の農業生産法人のメンバーをコーディネーターとして迎え、このプログラムを通じて学生たちは多角的に考える柔軟な思考、社会参画に対する積極的な姿勢を身に付けることができます。

田植え体験

精米工場の見学

春のスノートレッキング

ラフティングも体験できる

越後田舎体験推進協議会
＜事務局：公益社団法人上越観光コンベンション協会＞
お気軽にお問い合わせください。ご連絡お待ちしております。
〒942－0004　新潟県上越市西本町4丁目18番12号
TEL　025-543-2777
E-mail: jtca@joetsu.ne.jp
URL https://joetsukankonavi.jp/countryside_experience/

埼玉県・秩父地域

東京に「ちかいなか」秩父

都心から90分、民泊家庭は70軒

埼玉県の秩父地域は、東京都心から約80㌔圏内（バス・電車で2時間以内）でありながら、ユネスコに登録された「秩父祭」に代表される歴史や伝統文化、素晴らしい自然、人情にあふれた地域です。

歴史の教科書の中では、「和同開珎」「秩父事件」などが有名で、地学の面では″日本地質学発祥の地″として「日本ジオパーク」にも選ばれています。また、今でも人気が続いているアニメ「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」や映画「心が叫びたがっているんだ。」「空の青さを知る人よ」の舞台であるアニメの聖地でもあり、日本全国で歌われている卒業ソング「旅立ちの日に」の発祥の地でもあります。

また、風光明媚で豊かな自然が残り、四季を通じた観光要素も多くある地域で、さらにはノスタルジックな街並みが残っており、昨今の昭和レトロブームもあり老若男女問わず、人気が高まっています。

■教育民泊70軒

民泊では、約70軒の登録家庭が1軒あたり3～4人の少数単位で生徒たちを迎え、地域独特の生活を体験できます。お預かりした生徒さんは受け入れ家庭の方と料理を一緒に作り、一緒に食事をすることはもちろん、家業体験なども含め常に一緒に活動します。

お互いにコミュニケーションを取りながら活動することで、普段では得難い経験が得られるでしょう。民泊で生徒たちをお預かりしている間はほんものの家族同様、家庭の一員として、自然が多い秩父ならではの生活体験や親密なコミュニケーションを図りながら、さながら親戚の家に遊びに来たかのような自然体の体験ができることをお約束いたします。

■体験プログラム

田植え体験や稲刈り体験、貴重な地質を生かしたジオパークを巡るガイドツアーが人気です。学校単位やクラス単位で柔軟に対応でき、時間もツアーに合わせ調整可能と、学校のニーズに合わせた自然、文化を体感できる豊富な体験プログラムを多数ご用意しています。また、国指定伝統的工芸品「秩父銘仙」の染めを手軽に体験できる型染め体験など室内のプログラムもあり、天候を気にせずできる体験メニューもございます。

■コーディネート組織

「一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社」は、行政とも密接に連携しており、秩父医師会や秩父消防本部にも受け入れの際には事前にお知らせし、万が一の緊急時にも、地域ぐるみで対応する準備もしています。その他、学校や家庭が望むニーズにも可能な限り対応いたします。

バスでは修学旅行で人気の高い国会議事堂から約90分、東京ディズニーランドから約110分。首都高・関越道経由で花園IC下車、国道140号を利用。鉄道ではJR山手線池袋駅から西武鉄道・特急ラビュー号で西武秩父駅まで約80分。都心から一番近くて、一度に約100人まで受け入れ可能なのが秩父地域の民泊です。

東京への修学旅行や林間学校の1行程として″ちかいなか秩父″の民泊を取り入れ、人情あふれる田舎の生活体験をしてみませんか。

秩父の雄大な自然を肌で感じ、学習できるジオパークツアー

全員で料理して「いただきます」

みんなで田植えを体験

一般社団法人　秩父地域おもてなし観光公社
〒368-0032　埼玉県秩父市熊木町9-5
秩父ビジネスプラザ
TEL　0494-26-6260　FAX　0494-26-7331
E-mail:info@chichibu-omotenashi.com
URL https://www.chichibu-omotenashi.com/

北海道・標津

北方領土の平和学習と民泊、「鮭の聖地」体験

ようこそ「鮭の聖地」源流のまち

【知床の自然環境・産業・平和学習・歴史文化】

世界自然遺産知床の南に位置する標津町は、海、山、川、大草原のあらゆる資源に恵まれ、1万年の間、人々が暮らし続けている痕跡が残る唯一の地域。北は秘境、知床国立公園の山々が連なり、東の海岸から24㌔㍍先に北方領土国後島が望め、内陸にはミルクの里の雄大な牧草地帯が広がっております。1万年続く暮らしを体感する歴史文化に基づく地域ストーリーを軸に、地域の人々の暮らしに触れる教育旅行の受け入れを行っております。

【食と産業への理解を深める】

国内初となる食の安全・安心供給システムを水産業における「地域HACCP」生産活動をプログラム化し、学習素材として提供しています。製品検査だけでなく原材料の生産から加工・流通に至るまでの全工程であらゆる危害の発生を分析し、その危害が起こらないように工程中の重要な管理点を監視するシステムを当地ではホタテの貝むき体験などを通し、学習―講話―事後学習」を通して北方領土問題や平和を考える体験は、日本の領土が間近に見える当地ならではの平和学習プログラムです。

【日本遺産「鮭（さけ）の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～】

文化庁では、日本の文化・伝統を語るストーリーを日本遺産として認定しています。標津町、根室市、別海町、羅臼町の4市町に住む人々は、鮭と密接な関わりを持つ歴史を歩んできました。2020年6月19日、人と鮭の関わりの歴史を語る4市町のストーリー「『鮭の聖地』の物語」として日本遺産に認定されました。当町には、約4400個を超える古代の竪穴住居跡の無数のくぼみが連なり、日本最大の遺跡群「標津遺跡群」や伊茶仁カリカリウス遺跡などが形成されています。遺跡からはあらゆる時代の竪穴から大量の鮭の骨が出土され、この地が毎年鮭を求めて各地から人々が集まる集積地だったことが分かっており、自然との長い共生を今に伝えています。「鮭の聖地」の物語の地域ストーリーを体感するプログラムを通して、より地域への学びを深めます。

【平和学習と教育民泊受け入れの推進】

当町では、約25年間、自然・産業・歴史・平和を素材としたエコ・ツーリズム事業を展開してきました。今後はより一層、探究学習やSDGsの取り組みが求められています。「鮭の聖地」の物語は1万年の人々の暮らしそのもの。各家庭での民泊で、現地の人と豊かな自然の中で共に暮らし、交流を深めることで、生徒の「人間関係構築能力」や「コミュニケーション能力」を高めることができます。

また、「食育、産業・地域、歴史文化、命の教育、生活規範・社会性」について学び、地域の持続可能性や生徒自身の生き方や将来のキャリアについて考えることができます。当町は探究学習や教育民泊の取り組みを深化させ、「観光SDGs」を推進していきます。

原始河川、ボー川でのカヌー体験

北方領土学習講話

地元の食材を使った昼食を提供

けさのさけ　北海道標津町　鮭の聖地一万年の源流

一般社団法人　南知床標津町観光協会
▼公式サイト　▼紹介動画
〒086-1653
北海道標津郡標津町南3条西1丁目1-6
TEL　0153-85-7226　FAX　0153-85-7227
URL　https://www.visitshibetsu.com/

全国ほんもの体験ネットワーク
全国教育民泊協会　加盟地域

一般社団法人　南知床標津町観光協会
〒086－1653　北海道標津町南3条西1丁目1－6
☎0153－85－7226

一般社団法人　久慈市ふるさと体験学習協会
〒028－0051　岩手県久慈市川崎町1－1
☎0194－75－3005

NPO法人　体験村・たのはたネットワーク
〒028－8402　岩手県田野畑村北山149－10
☎0194－37－1211

越後田舎体験推進協議会
（公益社団法人　上越観光コンベンション協会）
〒942－0004　新潟県上越市西本町4－18－12
☎025－543－2777

一般社団法人　秩父地域おもてなし観光公社
〒368－0032　埼玉県秩父市熊木町9－5
☎0494－26－6260

株式会社　南信州観光公社
〒395－0001　長野県飯田市座光寺3349－1エス・バードE棟2F
☎0265－49－4737

一般社団法人　COLORsプラス
（若狭路はあとふる体験）
〒919－1131　福井県美浜町木野21－4－1
（（株）旅工房内）　☎0770－32－2222

一般社団法人　近江日野交流ネットワーク
〒529－1698　滋賀県日野町河原1－1
☎0748－52－6562

甲賀市都市農村交流推進協議会
（甲賀市農業振興課）
〒528－8502　滋賀県甲賀市水口町水口6053
☎0748－69－2192

ただいまステイ東近江運営委員会
（東近江市観光協会）
〒527－0023　滋賀県東近江市八日市緑町25－4
☎0748－29－3920

一般社団法人　大和飛鳥ニューツーリズム
〒634－0012　奈良県明日香村島庄5
☎0744－54－1525

一般社団法人　南紀州交流公社
〒649－2523　和歌山県白浜町安居306－1
☎0739－53－0055

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所）
〒730－8510　広島県広島市中区基町5－44
☎082－555－8081

一般社団法人 南阿波観光局 教育旅行推進室
〒775－0006 徳島県海部郡牟岐町大字中村字本村14
☎0884－72－2622

一般社団法人　そらの郷
〒778－0005　徳島県三好市池田町シマ995－1
☎0883－76－0713

一般社団法人　幡多広域観光協議会
〒787－0014　高知県四万十市駅前町10－20
☎0880－31－0233

一般社団法人　八幡浜市ふるさと観光公社
〒796－8501　愛媛県八幡浜市北浜1－1－1
☎0894－22－0855

一般社団法人　まつうら党交流公社
〒859－4778　長崎県松浦市御厨町田代免601
☎0956－41－7171

五島市体験交流協議会
（株式会社　ＪＳＨ）
〒853－0005　長崎県五島市末広町3－4
☎0959－76－3600

北きりしま田舎物語推進協議会
（小林まちづくり　株式会社）
〒886－0008　宮崎県小林市本町16
☎0984－22－3020

沖縄体験ニライカナイ
〒904－0416　沖縄県恩納村山田3111
☎098－964－1616